

プロジェクト公募参加者各位

伊達西根堰土地改良区、日本工営株式会社

2020年10月27日

## 農業水利施設を活用したビジネスモデル構築に向けた プロジェクトを公募します

農業水利施設は農地に水を安定的に供給するための重要な施設であり、全国の農業用水路の延長は約40万km、ダム、頭首工、用排水機場等は合わせて約7,000箇所以上で整備され、広大な水利システムを構築しています。しかし、多くの地区で施設の老朽化と施設管理者の人手不足が課題となっており、農業水利施設の新たな利活用方法を取り入れることでその価値を多様化していくことが求められています。

福島県伊達西根堰土地改良区と日本工営株式会社は、農業水利施設管理の現状を踏まえ、農業水利施設における民活等による効率のかつ持続的な新たな運営管理手法を模索してきました。

そこで両者は、福島県北部に位置する伊達地域の農業水利施設の新たな活用を目指し、実証実験事務局を設けて、ビジネスモデルの構築に向けたプロジェクトを公募いたします。このプロジェクトは、農業水利施設の利水目的以外の利活用に向けた課題抽出、採算性等の分析により、伊達西根堰土地改良区のニーズや課題に対応した新たな運営管理のあり方や事業性の検討に寄与することを目的として実施するものです。

本プロジェクト公募参加者にとっては、**農業水利施設を活用した新規事業創出に繋がる機会を提供するものとなります。**

### 1. 概要

実証実験事務局が、農業水利施設を活用したビジネスモデル構築に向けたプロジェクトを募集し、伊達西根堰土地改良区の持続的な施設管理に繋がる優れた取組を選定し、プロジェクトの**事業化に向けた実証調査に係る支援**を行います。

実証調査では、詳細な事業計画の検討、法的課題や収益性の検討を行った結果をもとに、事業化が可能と判断されるプロジェクトについては、事業化に向けた支援を行います。

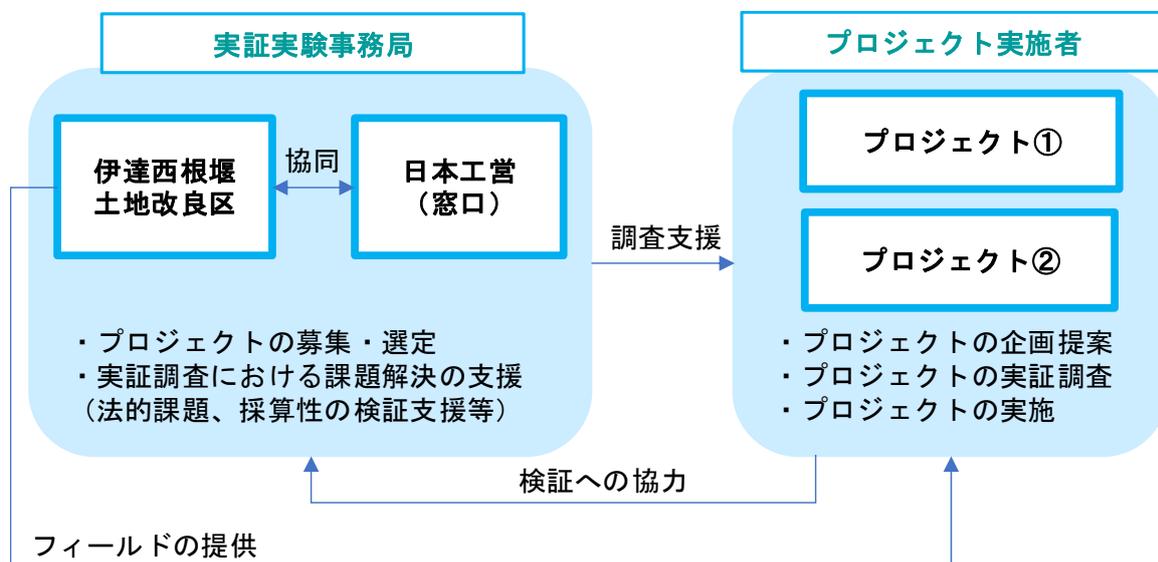


図-1 公募プロジェクトのスキーム

## 2. 実証調査期間、事業費、募集対象等

実証調査期間	調査期間は、プロジェクト内容に基づき要相談といたします。
事業費	プロジェクト実施者の自己負担 ※事業の内容によっては、施設使用料が発生します。 ※市町が底地を所有する一部施設については、使用内容により使用料金が発生する場合があります。
募集対象	指定する農業水利施設（土地改良施設）において、将来の事業化を目指したサービスの実証であり、テーマは自由です。（参考として一例を下記に示します）

### 【プロジェクトのテーマの一例】

テーマ		プロジェクトの意義
エネルギー	小水力発電設備の設置	発電した電力の販売による収入の確保
観光	ダムにおける観光動画配信サービス	農業遺産の広報、イベント収入の確保
	水路沿線におけるツアーイベント	交流人口の拡大、賑わいの創出、イベント収入の確保
広告	頭首工に地元企業の広告看板の設置サービス	広告収入の取得、観光消費の誘発
維持管理	ドローンを用いた開水路の定期点検	点検作業の省力化による維持管理費節減
学術振興	研修事業の実施（農業土木に関する大学機関、企業）	学術振興への寄与、他機関との連携
	大学・研究機関との共同研究	学術振興への寄与、一般認知への寄与

### 【対象となる農業水利施設】

No.	施設名	工種	種類	規模	所有/管理
1	藤倉ダム	ダム	直線重力式	H36.5m L=76.0m W=905,000m <sup>3</sup> 満水面積 7.50ha 最大取水量 0.971m <sup>3</sup> /s（遠隔監視システムを導入済み）	伊達西根堰 土地改良区
2	上堰頭首工	頭首工	固定堰	H=2.0m L=21.55m 最大取水量 3.697m <sup>3</sup> /s	伊達西根堰 土地改良区
3	下堰頭首工	頭首工	固定堰	H=4.5m L=68.0m 最大取水量 1.53m <sup>3</sup> /s	伊達西根堰 土地改良区
4	芝堤頭首工	頭首工	可動堰	H=0.85m L=12.5m 最大取水量 3.00m <sup>3</sup> /s	伊達西根堰 土地改良区
5	上堰用水路	用水路	開水路 隧道	H=1.4m W=3.5m~0.5m L=26,430m	関係市町 /伊達西根堰 土地改良区
6	下堰用水路	用水路	開水路	H=1.4~0.74m W=2.5~1.45m L=12,156m	関係市町 /伊達西根堰 土地改良区
7	水門	水門	—	21箇所（うち排水水門1箇所）	伊達西根堰 土地改良区
8	西根堰発電所	発電所	—	太陽光 49.5kW	伊達西根堰 土地改良区
9	青木ため池	ため池	—	—	伊達西根堰 土地改良区

### 3. 応募要件

- 応募者又は法人の役員が、暴力団等の反社会的勢力でないこと。また、反社会的勢力との関係を有しないこと。反社会的勢力から出資等の資金提供を受けていないこと。
- 公序良俗に問題のあるプロジェクトでないこと。

### 4. 企画提案内容（一次審査）

- プロジェクトの選定にあたっては一次審査、二次審査を行います。二次審査は、一次審査で選定された団体を対象とします。審査結果は、選定された団体に個別にご連絡いたします。
- 一次審査はプロジェクトの概要について、二次審査は具体的な実施体制、予算計画、将来の事業化イメージ等を問うものとなります。
- 応募フォームをプロジェクト HP からダウンロードし、必要事項を記入の上、word 形式または PDF 形式にて以下のメールアドレス宛に送付してください。

#### ▼プロジェクト HP

URL: <https://nishine05.seesaa.net/article/478129258.html>

#### ▼実証実験事務局（伊達西根堰土地改良区、日本工営株式会社）

E-mail: [nouson-research@n-koei.co.jp](mailto:nouson-research@n-koei.co.jp)

#### 【提案内容（一次審査）】

項目	企画提案内容
①プロジェクトのテーマ	○プロジェクトのテーマとそれに対する説明 ○テーマ例：地域資源、観光、維持管理、エネルギー、農村振興
②プロジェクトの概要	○実施施設および期間 ○実施内容 ○プロジェクトによって事業者・施設管理者・周辺地域に得られる効果

### 5. 応募された提案の利用について

応募された提案（ご提出資料）に関する著作権その他の知的財産権は、応募者に帰属します。ただし、主催者側では、次のとおり公募の目的の範囲内で、応募された提案を取り扱うことがありますので、予めご了承ください。

応募された提案の内容は、主催者側が広報活動等のために雑誌、書籍、ホームページ、メールマガジン等の各種媒体で発表又は利用する場合があります。（応募者の情報を含む場合と含まない場合があります。）

また、応募された提案の内容の複製、要約、改変、翻訳などの取扱いをすることがあります。

なお、応募された提案に含まれる事業化に関するアイデアは、公募の目的に照らし、主催者側または参照した第三者が活用する場合があります。

### 6. 応募スケジュール（募集締切を延長しました※2020年12月25日更新）

#### 【追加募集】

- 一次募集開始 令和2年11月2日（月曜日）
- 一次募集締切 令和3年3月31日（水曜日）17時30分まで

一次審査結果通知	令和3年4月中旬を予定
二次審査締切	令和3年5月中旬を予定
二次審査結果通知	令和3年6月上旬を予定
実証調査開始時期	令和3年7月頃を予定

### 【通常募集】

一次募集開始	令和2年11月2日（月曜日）
一次募集締切	令和2年12月25日（金曜日）17時30分まで
一次審査結果通知	令和3年1月中旬を予定
二次審査締切	令和3年2月中旬を予定
二次審査結果通知	令和3年3月上旬を予定
実証調査開始時期	令和3年4月頃を予定

※通常募集期間にご応募頂きました案件につきましては、通常募集のスケジュールにて審査・結果通知等を行います。

## 7. 質問について

企画提案しようとする事業内容や企画提案書類の作成方法等の質問を受け付けます。質問がございましたら以下のメールアドレス宛に送付してください。

▼実証実験事務局（伊達西根堰土地改良区、日本工営株式会社）

E-mail: [nouson-research@n-koei.co.jp](mailto:nouson-research@n-koei.co.jp)

以上